

1988.8.1

アンケート調査

## 現代における 「乞う」行為と自己認識

- ★人間関係を大切だと考える者ほど乞う
- ★人と親しい関係になる者ほど乞う
- ★リーダーシップのある者ほど乞う
- ★人に従っている方がよい人間は乞わない
- ★信頼され頼られる人間が乞う
- ★自律性のある者は「ソト」の人間に乞う
- ★友人の多い者ほど乞う

ポラ文化研究所

お問い合わせ：村澤

## 目 次

### I. 調査の概要…………… 1

1. 調査の目的…………… 1
2. 調査法…………… 2
3. 調査時期…………… 2
4. 調査対象…………… 2
5. 対象の基本属性…………… 2
6. 調査内容…………… 3
  - 1) 乞うことへの志向性…………… 3
    - 乞う内容…………… 3
    - 乞う相手…………… 3
  - 2) 乞われた場合の対応…………… 4
7. 本報告書の読み方——統計処理の方法——…………… 5
  - 1) 乞うことへの志向性に関して…………… 5
  - 2) 乞われた場合の対応に関して…………… 5

### II. 価値意識・自己認識と乞う行動…………… 6

1. 人間関係を大切だと考える者ほど乞う…………… 6
2. 人と親しい関係になる者ほど乞う…………… 7
3. リーダーシップのある者ほど乞う…………… 9
4. 人に従っている方がよい人間は乞わない…………… 10
5. 信頼され頼られる人間が乞う…………… 11
6. 自律性のある者は「ソト」の人間に乞う…………… 12

### III. 乞う内容からみた乞うことへの志向性…………… 13

1. 教えは乞いやすく、借金などの保証人は頼みにくい…………… 13
2. 女性は乞いにくい内容に関して乞わない傾向…………… 13
3. 友人の多い者ほど乞う…………… 14

### IV. 乞う相手からみた乞うことへの志向性…………… 15

1. 「ウチ」に乞い、「ソト」に乞わない傾向…………… 15
2. 女性は「ウチ」に乞い、「ソト」に乞わない傾向がより強い…………… 15
3. 友人数の多い者ほど、乞いにくい「ソト」の人間にたいして乞う傾向が強い…………… 16

### V. 乞われた場合の対応…………… 17

1. 負担、責任の重い事柄に関しては応じない傾向が強い…………… 17
2. 女性は応じやすい事柄に応じる傾向が強い…………… 17
3. 年齢の高い者は保証人の依頼に応じる…………… 18
4. 友人数の多い者ほど乞われた場合に応じる…………… 18

## I . 調査概要

### 1 . 調査の目的

ボーラ文化研究所では1986年から「乞う」という研究テーマを設けています。「乞う」ことは、一般的に感じられているような、消極的な行為ではなく、より積極的な意味を持っているに違いないと考え、それを確認したいという動機からです。

私たちの日常生活においても仕事の場でも、それと意識しないで「乞う」ことは頻繁に実行されており、それなくしては物事は進行しません。契約や取り引きはそのなかのごく一部を占めるにすぎません。逆に、「乞う」ことを恐れていては、積極的で自律的な行動はとれないのではないのでしょうか。

戦国時代の武士たちの行動原理にも「頼む・頼まれる」があったといわれます。天下を狙う武将は力のある部下を求め、出世を願う武士たちは有力な武将のもとに馳せ参じるのですが、この場合の殿様と家来の関係は、単なる支配・被支配の関係ではなく、互いの「頼む・頼まれる」という信頼関係を含んでいたということです。この「頼む・頼まれる」

関係も言葉は違うが「乞う」関係の一つのように思います。

このような関心から、一方では公開セミナーなどを開いて、歴史学、民俗学、言語学、動物行動学などの多様な学問領域から「乞う」ことの価値の確認を進めてきましたが、他方で現在の私たちの日常生活のなかの「乞う」行為の実態を知ろうと、アンケート調査を実施致しました。

アンケートの設計、分析は跡見学園大学講師の佐藤富雄先生（社会学）のご協力をいただきました。

## 2. 調査法

留置調査法および集合調査法による自記式アンケート調査

## 3. 調査時期

1986年7月～9月

## 4. 調査対象

18歳以上の男女 869人

内訳 首都圏および長野県の大学生 466人

首都圏会社員 403人

## 5. 対象の基本属性

本報告を読むにあたって必要と思われる対象者の性別、年齢別、有職・無職別、友人数別の構成を示す。

### ①属性集計

| 性別   |      |     | 有職・無職別 |            | 年齢別 |            |            |            |            |           |     | 友人数別     |           |           |     |
|------|------|-----|--------|------------|-----|------------|------------|------------|------------|-----------|-----|----------|-----------|-----------|-----|
| 男    | 女    | 全体  | 有職     | 無職<br>(学生) | 全体  | 18・<br>19歳 | 20～<br>24歳 | 25～<br>29歳 | 30～<br>39歳 | 40歳<br>以上 | 全体  | 0～<br>5人 | 6～<br>10人 | 11人<br>以上 | 全体  |
| 63.6 | 36.4 | 100 | 46.8   | 53.2       | 100 | 32.6       | 29.4       | 11.9       | 13.7       | 12.4      | 100 | 31.1     | 47.2      | 21.7      | 100 |
| (%)  |      |     |        |            |     |            |            |            |            |           |     |          |           |           |     |

### ②性別クロス

|   | 18・<br>19歳 | 20～<br>24歳 | 25～<br>29歳 | 30～<br>39歳 | 40歳<br>以上 | 全体  | 有職   | 無職   | 全体  | 0～<br>5人 | 6～<br>10人 | 11人<br>以上 | 全体      |
|---|------------|------------|------------|------------|-----------|-----|------|------|-----|----------|-----------|-----------|---------|
| 男 | 35.2       | 27.3       | 7.5        | 13.6       | 16.3      | 100 | 38.6 | 61.4 | 100 | 28.5     | 45.6      | 25.9      | 100 (%) |
| 女 | 28.1       | 32.9       | 19.7       | 13.9       | 5.5       | 100 | 61.3 | 38.7 | 100 | 35.5     | 50.5      | 14.5      | 100 (%) |

### ③有職・無職別クロス

|    | 18・<br>19歳 | 20～<br>24歳 | 25～<br>29歳 | 30～<br>39歳 | 40歳<br>以上 | 全体  | 男    | 女    | 全体  | 0～<br>5人 | 6～<br>10人 | 11人<br>以上 | 全体      |
|----|------------|------------|------------|------------|-----------|-----|------|------|-----|----------|-----------|-----------|---------|
| 有職 | —          | 20.4       | 24.7       | 28.7       | 26.2      | 100 | 52.4 | 47.6 | 100 | 41.6     | 49.2      | 9.1       | 100 (%) |
| 無職 | 61.6       | 37.3       | 0.9        | 0.2        | —         | 100 | 73.5 | 26.9 | 100 | 22.1     | 45.3      | 32.6      | 100 (%) |

### ④年齢別クロス

|        | 男    | 女    | 全体  | 有職   | 無職   | 全体  | 0～<br>5人 | 6～<br>10人 | 11人<br>以上 | 全体      |
|--------|------|------|-----|------|------|-----|----------|-----------|-----------|---------|
| 18・19歳 | 68.8 | 31.2 | 100 | —    | 100  | 100 | 18.9     | 48.9      | 32.2      | 100 (%) |
| 20～24歳 | 59.4 | 40.6 | 100 | 32.4 | 67.6 | 100 | 28.3     | 43.9      | 27.9      | 100 (%) |
| 25～29歳 | 40.2 | 59.8 | 100 | 96.1 | 3.9  | 100 | 47.0     | 44.0      | 9.0       | 100 (%) |
| 30～39歳 | 63.2 | 36.8 | 100 | 99.1 | 0.9  | 100 | 46.6     | 47.4      | 6.0       | 100 (%) |
| 40歳以上  | 84.0 | 16.0 | 100 | 100  | —    | 100 | 36.8     | 52.8      | 10.4      | 100 (%) |

## 6. 調査内容

本調査では、①乞うことへの志向性および②乞われた場合の対応、の2点について調査を行なった。

### 1) 乞うことへの志向性

乞う内容と乞う相手ごとに乞うことができるかできないかを「気軽にできる」「躊躇するができる」「どちらともいえない」「躊躇して結局できない」「絶対にできない」の5段階で尋ねている。乞う内容と乞う相手に関しては以下の通りである。

#### ●乞う内容（カッコ内の番号は、設定した乞う相手）

- ①あなたはタバコを一本くれるように頼むことができますか。もし喫煙しない場合は喫煙すると仮定して答えて下さい。（⑥～⑦）
- ②酒をおごってくれとねだることができますか。飲まない場合も酒場に行くのが好きだと仮定して答えて下さい。（①～⑦）
- ③自動車を一日貸してくれるように頼むことができますか。免許をもっていない場合、他に運転する人がいると仮定して答えて下さい。また、それぞれの相手が自動車を持っていない場合には、もっていると仮定して答えて下さい。（①～⑥）
- ④公衆電話や切符の自動販売機を前にして小銭が足りないとき、貸してくれるように頼むことができますか。（⑥～⑬、⑦）
- ⑤持ちあわせがない場合、千円を貸してくれるよう頼むことができますか。（①～⑦）
- ⑥どうしても必要になった場合、10万円を貸してくれるように頼むことができますか。（①～⑥）
- ⑦無報酬で引っ越しの手伝いを依頼できますか。（⑥～⑬）
- ⑧あなたは棚から本をとってくれるよう頼むことができますか。（①～⑬）
- ⑨借家、アパート等の契約の保証人になってくれるよう頼むことができますか。（⑥～⑬）⑩借金、ローンの保証人になってくれるよう頼むことができますか。（①～⑬）
- ⑪勉強や仕事でわからないことがあった場合、教える乞うことができますか。（①～⑬）

#### ●乞う相手

①父親、②母親、③配偶者（妻・夫）、④兄・姉、⑤弟・妹、⑥先生・教授、⑦学校の先輩、⑧学校の同級生・同期生、⑨学校の後輩、⑩上司、⑪職場の先輩、⑫職場の同期生、⑬職場の後輩、⑭ボーイフレンド・ガールフレンド、⑮恋人、⑯親友、⑰通りすがりの他人（⑰は、本報告では事例が少ないため除外した—7の本報告書の読み方参照）

#### 〈質問の一例〉

持ちあわせがない場合、千円を貸してくれるよう頼むことができますか。

|                        | 気軽に<br>できる | 躊躇す<br>るがで<br>きる | どちら<br>ともい<br>えない | 躊躇し<br>結局で<br>きない | 絶対<br>にでき<br>ない |
|------------------------|------------|------------------|-------------------|-------------------|-----------------|
| 1. 父親に                 | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 2. 母親に                 | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 3. 配偶者（妻、夫）            | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 4. 兄、姉                 | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 5. 弟、妹                 | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 6. 先生、教授               | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 7. 先輩（学校）              | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 8. 同級生、同期生（学校）         | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 9. 後輩（学校）              | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 10. 上司                 | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 11. 先輩（職場）             | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 12. 同期生（職場）            | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 13. 後輩（職場）             | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 14. ボーイフレンド<br>ガールフレンド | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 15. 恋人                 | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 16. 親友                 | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |
| 17. 通りすがりの他人           | 1          | 2                | 3                 | 4                 | 5               |

## 2) 乞われた場合の対応

乞われた場合の対応に関しては、乞われた内容および乞われた相手ごとに詳細に尋ねることなく、特定の組み合わせを行なって「できる限り応じるほう」「どちらかといえば応じるほう」「どちらともいえない」「どちらかといえば断るほう」「断るほう」の5カテゴリーで尋ねている。

乞われた場合の対応に関して尋ねた内容と相手の組み合わせは以下の通りである。

- ①通りすがりの人に、タバコを一本くれるようにいわれたとき  
(喫煙しない場合は、喫煙すると仮定して)
- ②学校や職場の後輩に酒や食事をおごってくれといわれたとき
- ③親友に自動車を一日貸してくれるように頼まれたとき
- ④公衆電話や切符の自動販売機を前にして、職場や学校の後輩に小銭を貸してくれるように頼まれたとき
- ⑤後輩に千円を貸してくれるように頼まれ、持ちあわせがあったとき
- ⑥親友にどうしても必要だからと10万円を貸してくれと頼まれたとき
- ⑦後輩に引越しの手伝いを頼まれたとき
- ⑧後輩にちょっとした雑用を頼まれたとき
- ⑨入学、入社の保証人になってくれるよう頼まれたとき
- ⑩後輩から借家やアパート等の契約の保証人になってくれるように頼まれたとき
- ⑪借金、ローン等の保証人になってくれるよう頼まれたとき
- ⑫後輩に、勉強や仕事でわからないことを教えてほしいと頼まれたとき
- ⑬道を歩いているときに、見知らぬ人に道を尋ねられたとき

## 7. 本報告書の読み方 — 統計処理の方法 —

### 1) 乞うことへの志向性に関して

本報告書では、乞う内容および乞う相手による乞うことへの志向性の全般的相違をみるために、以下の2段階の統計的処理を行なった。

#### ①回答への加重平均

|              |    |
|--------------|----|
| 「気軽にできる」     | 5点 |
| 「躊躇することができる」 | 4点 |
| 「どちらともいえない」  | 3点 |
| 「躊躇し結局できない」  | 2点 |
| 「絶対にできない」    | 1点 |

回答に以上のようなポイントを与えたうえで平均をとっているため、スコアの高い内容、相手ほど乞いやすいことを示している。

#### ②共通項目の抽出および積算

内容による乞う志向性の違いをみる場合には乞う相手の違いによる影響を少なくし、逆に、相手による乞う志向性の違いをみる場合には内容の違いによる影響を少なくするために、内容、相手に関して以下のように共通項目を抽出・積算し、加重平均を算出した。

|                 | Q1 | Q2 | Q3 | Q4 | Q5 | Q6 | Q7 | Q8 | Q9 | Q10 | Q11 |                                       |
|-----------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|---------------------------------------|
| 1. 父親           | /  | ○  | ○  | /  | ○  | ○  | /  | ○  | /  | ○   | ○   | 乞う内容から見た<br>乞うことへの<br>志向性の場合の<br>共通項目 |
| 2. 母親           | /  | ○  | ○  | /  | ○  | ○  | /  | ○  | /  | ○   | ○   |                                       |
| 3. 配偶者(妻・夫)     | /  | ○  | ○  | /  | ○  | ○  | /  | ○  | /  | ○   | ○   |                                       |
| 4. 兄・姉          | /  | ○  | ○  | /  | ○  | ○  | /  | ○  | /  | ○   | ○   |                                       |
| 5. 弟・妹          | /  | ○  | ○  | /  | ○  | ○  | /  | ○  | /  | ○   | ○   |                                       |
| 6. 先生・教授        | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   | 乞う相手から見た<br>志向性の場合の<br>共通項目           |
| 7. 先輩(学校)       | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 8. 同級生・同期生(学校)  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 9. 後輩(学校)       | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 10. 上司          | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 11. 先輩(職場)      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 12. 同期生(職場)     | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 13. 後輩(職場)      | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 14. B. F.・G. F. | ○  | ○  | ○  | /  | ○  | ○  | ○  | /  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 15. 恋人          | ○  | ○  | ○  | /  | ○  | ○  | ○  | /  | ○  | ○   | ○   |                                       |
| 16. 親友          | ○  | ○  | ○  | /  | ○  | ○  | ○  | /  | ○  | ○   | ○   |                                       |

の対応に関して

### 2) 乞われる場合の対応に関して

乞われる場合の対応に関しては、回答に以下のようなポイントを与え、加重平均を算出している。

|                 |    |
|-----------------|----|
| 「できるかぎり応じるほう」   | 5点 |
| 「どちらかといえば応じるほう」 | 4点 |
| 「どちらともいえない」     | 3点 |
| 「どちらかといえば断るほう」  | 2点 |
| 「断るほう」          | 1点 |

したがって、スコアの高い項目ほど乞われた場合に応じる傾向を示している。

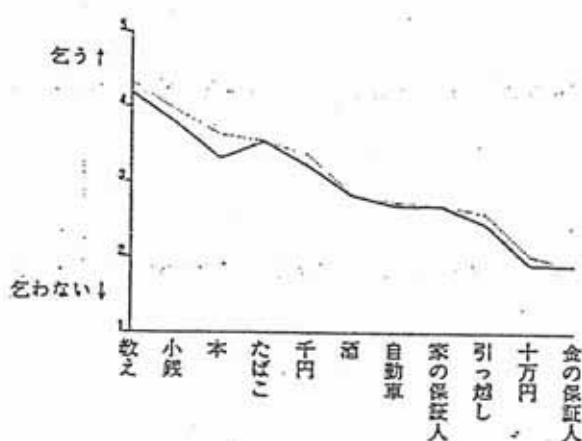
## II. 価値意識・自己認識と乞う行為

### 1. 人間関係を大切に考える人ほど乞う

『「人間関係の豊かさ」よりも「経済的な豊かさ」のほうが大切である』という意見に対して賛成しない者、すなわち人間関係の豊かさを重視する者の方が、全体的にみれば「乞う」傾向が強い。特に、人間関係の豊かさを重視する者は、乞いやすい身近な人に乞う傾向が目立っている。（図Ⅱ-1、図Ⅱ-2）

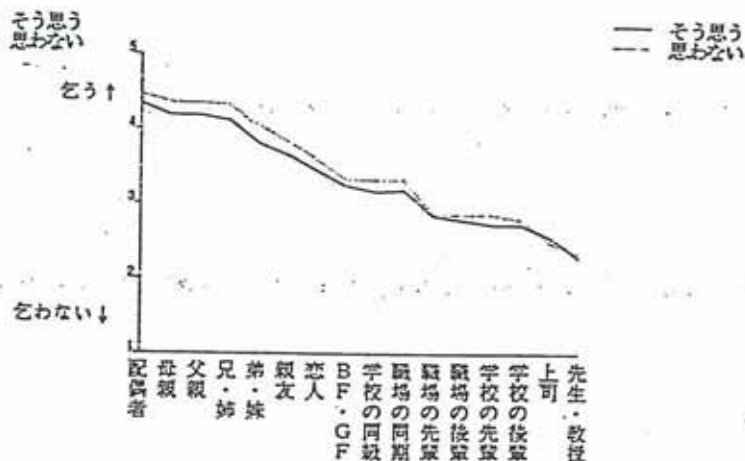
図Ⅱ-1

「人間関係の豊かさ」よりも「経済的な豊かさ」のほうが大切だ



図Ⅱ-2

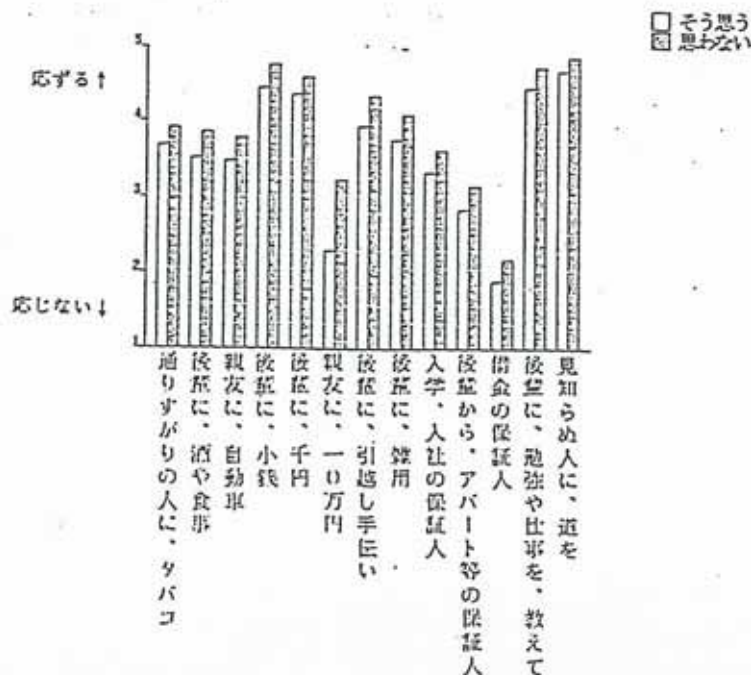
「人間関係の豊かさ」よりも「経済的な豊かさ」のほうが大切だ



また、乞われることに対しても、人間関係を重視する者は積極的に応える傾向が強い。（図Ⅱ-3）

図Ⅱ-3

「人間関係の豊かさ」よりも「経済的な豊かさ」のほうが大切だ

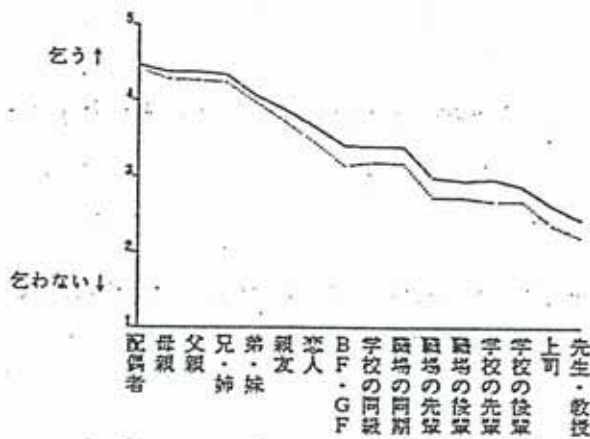


## 2. 人と親しい関係になる者ほど乞う

「人とはすぐに親しくなれる方だ」および「人とつきあうときには、できるかぎり親しい関係になろうとする方だ」という二つの自己評価・対人態度に関する項目に関して肯定的な者、すなわち人と親しくなろうとする者、あるいは親しくなれる者の方が「乞う」傾向が強い。乞う対象からみると、親しい関係になれる（なろうとする）者は、血縁関係、友人関係などの範囲を越えた乞いにくい「ソト」の相手に対してより積極的に「乞う」傾向がはっきりしている（図Ⅱ-4、図Ⅱ-5）。

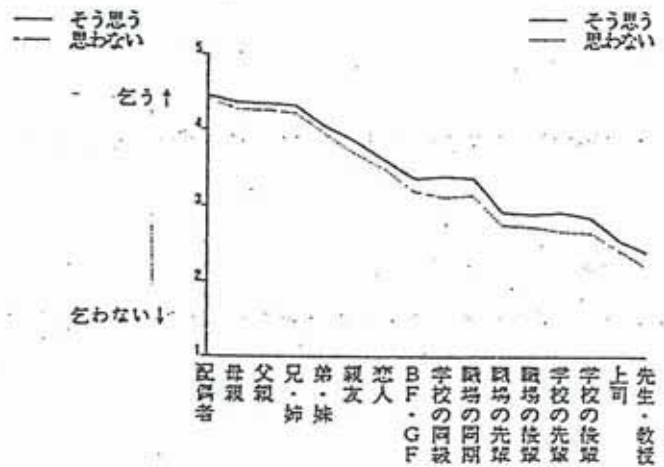
図Ⅱ-4

人とはすぐに親しくなれるほうだ



図Ⅱ-5

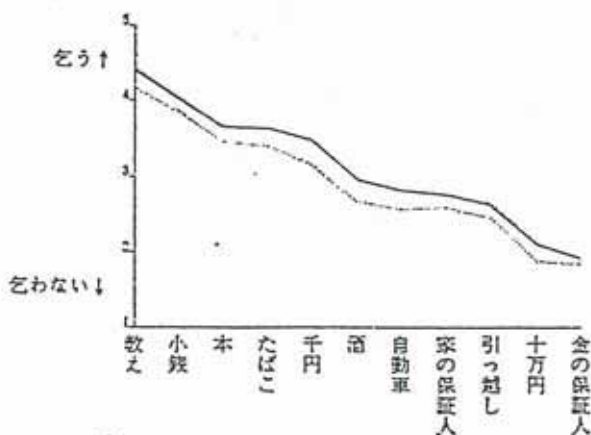
親しい関係になろうとするほうだ



乞う内容では、親しい関係になれる（なろうとする）者の方が、乞いにくい内容に関して「乞う」傾向が強い（図Ⅱ-6、図Ⅱ-7）

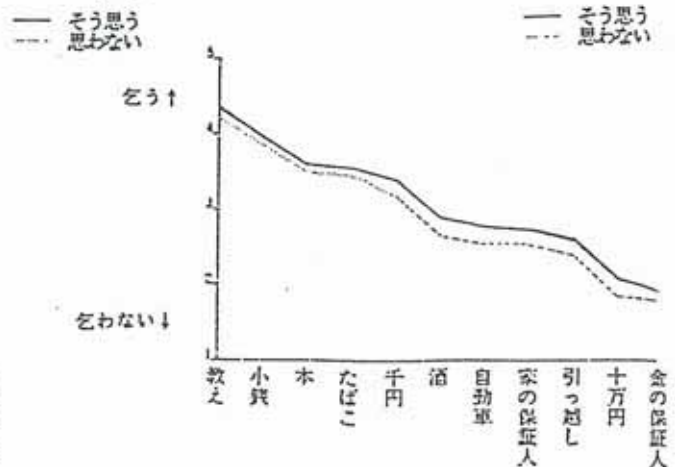
図Ⅱ-6

人とはすぐ親しくなれるほうだ



図Ⅱ-7

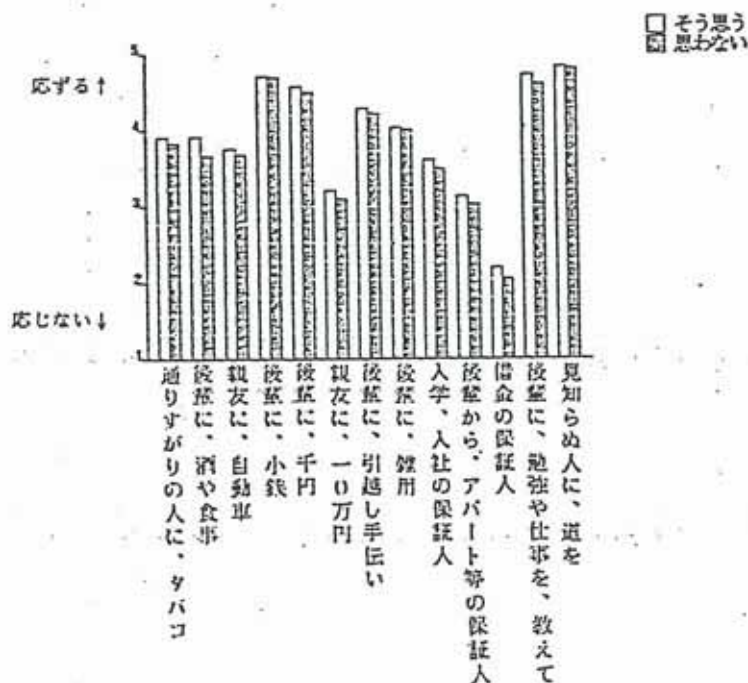
親しい関係になろうとするほうだ



乞われた場合でも、人と親しい関係になれる（なろうとする）者の方が「乞う」行為に  
 応える傾向がみられる（図Ⅱ-8、図Ⅱ-9）。

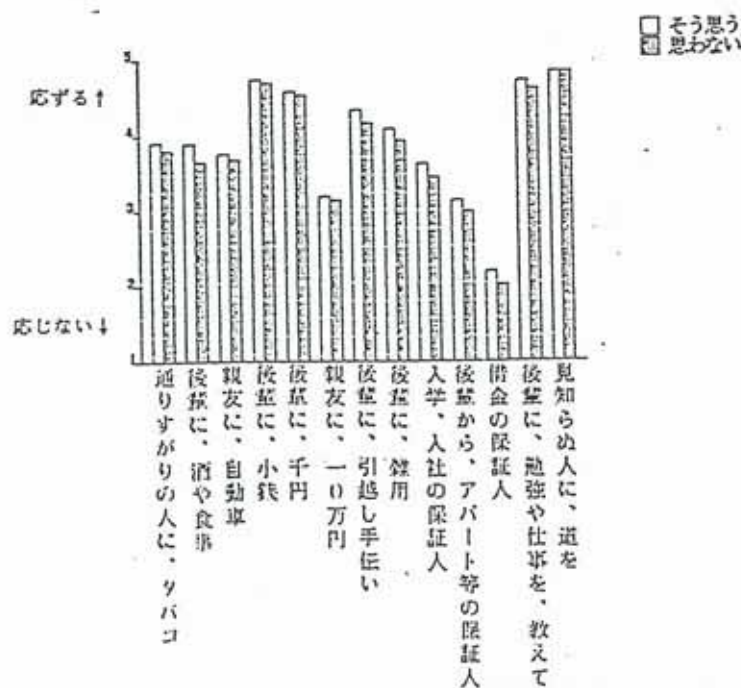
図Ⅱ-8

人とはすぐに親しくなれるほうだ



図Ⅱ-9

親しい関係になろうとするほうだ

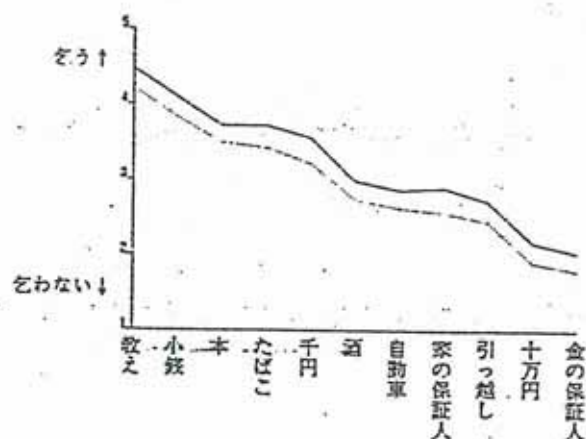


### 3. リーダーシップのある者ほど乞う

「リーダーシップのある方だ」という自己認識に関する項目に対して、「全くそうである」「どちらかといえばそうである」と答え、自らにリーダーシップがあると自認しているの方が「乞う」傾向がきわだって強い。乞う内容についてみると、内容からみた乞いやすさ、乞いにくさにかかわりなく、リーダーシップがあると自認しているの方が全般的に乞う傾向がみられる(図Ⅱ-10)。乞う対象に関してみると、リーダーシップを自認している者は、乞いにくい学校や職場などにおける乞いにくい人間関係において積極的に乞う傾向が目立っている(図Ⅱ-11)。

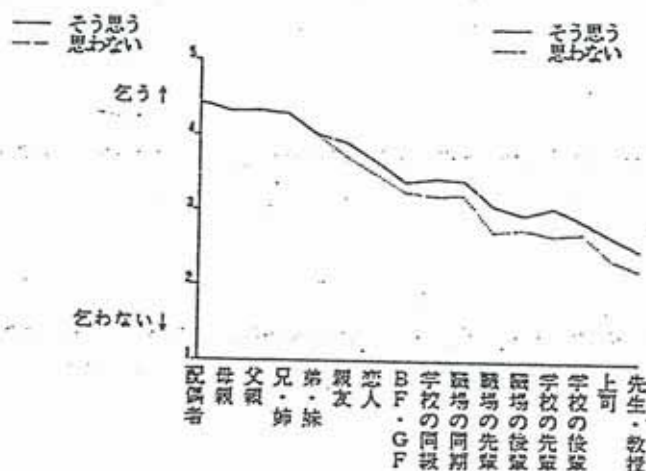
図Ⅱ-10

リーダー・シップのあるほうだ



図Ⅱ-11

リーダー・シップのあるほうだ

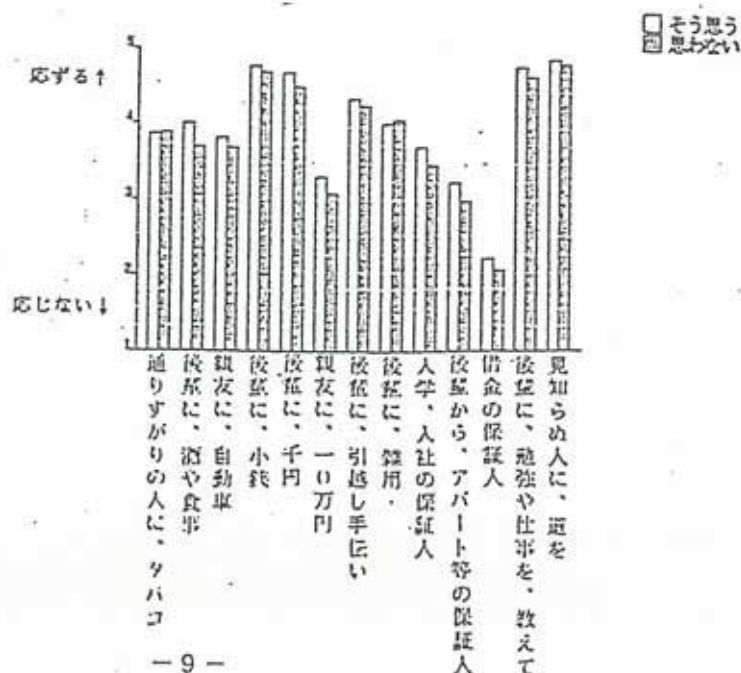


乞われた場合をみても、リーダーシップを自認するの方が応じる傾向が強い(図Ⅱ-12)。「タバコを一本くれるよういわれたとき」や「雑用を頼まれたとき」など、乞われる内容が軽いときには、リーダーシップがあるとは思っていない者と対応は変わらないが、金銭の借用や保証人の依頼など比較的重要な内容の場合には、リーダーシップを自認するの方が乞われた場合に応じる傾向がはっきりしている。

リーダーシップがあると自認し、人をひっぱる立場に立つ可能性の高い人間の方が「乞う」傾向が強いという結果は、リーダーシップを発揮する場合に「乞う」行為が重要な意味をもっていることを示唆している。

図Ⅱ-12

リーダー・シップのあるほうだ

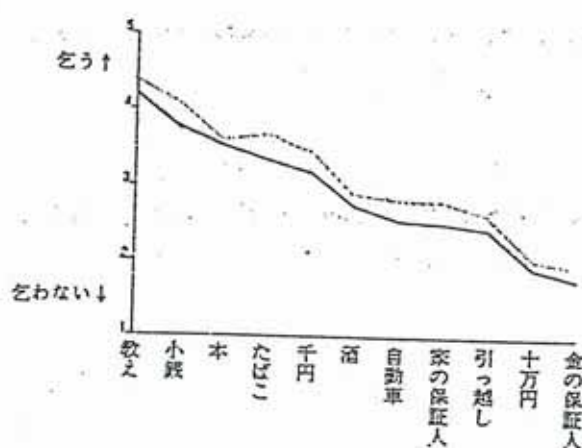


#### 4. 人に従っている方がよい人間は乞わない

一般的に人に従っている方がよいと考えている人間は、人に何かを乞うことが多いように思えるが、実際はそうではない。「リーダーになって苦労するより人に従っている方がよい」と思っている者は、そう思わない者に比べ、人に乞うことが少ないのである（図Ⅱ-13、図Ⅱ-14）。乞う内容からみると、乞う内容にかかわりなく、人に従っている方がよいとする者の方が全般的に乞わないことがわかる。乞う対象についてみると、従っている方がよいと思っている者は、そう思わない者に比べ、家族など「ウチ」の人間に対しては、そう思わない者と同じか若干乞う傾向が強いが、職場や学校などにおける「ソト」の人間に対しては「乞う」傾向が弱く、乞いにくい相手になるほど乞わないのである。

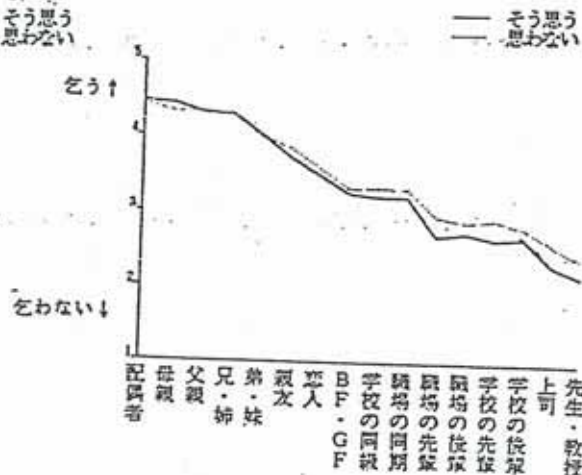
図Ⅱ-13

人に従っているほうがよいほうだ



図Ⅱ-14

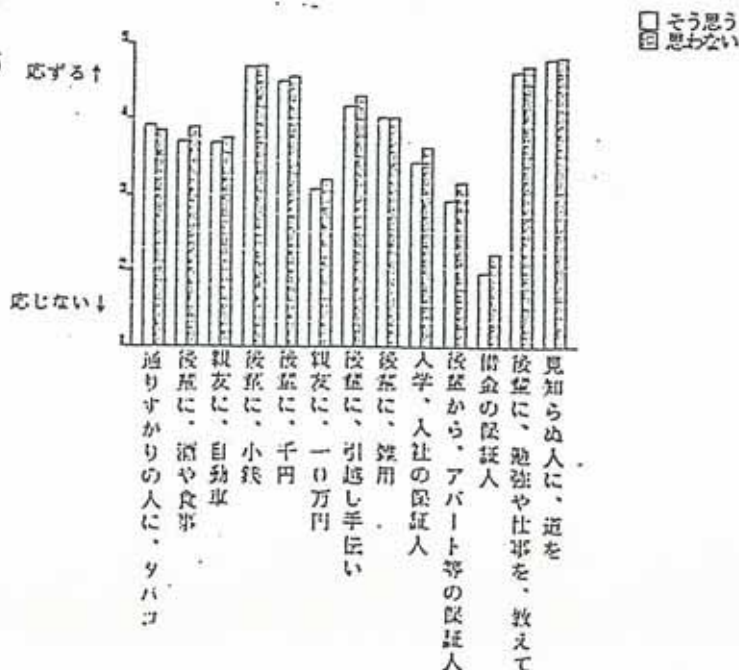
人に従っているほうが良いほうだ



乞われた場合の対応では、人に従っている方がよいと思う者の方が「乞う」行為に応えない傾向がある。特に、応じにくい「保証人」の依頼などに関しては、その傾向が強い。（図Ⅱ-15）。

人に従っているほうがよいほうだ

図Ⅱ-15

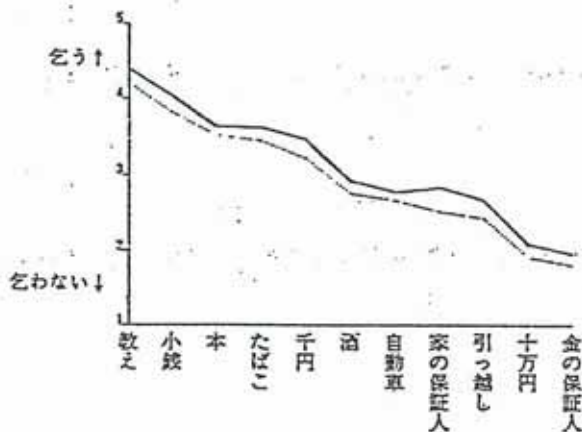


## 5. 信頼され頼られる人間が乞う

リーダーシップに関する自己認識と同様、「人に信頼され頼られることが多いほう」と自認している者は、そうでない者に比べ、乞う傾向が強い。図Ⅱ-16のように、乞う内容のいかんにかかわらず、信頼され頼られると自認している者は乞う傾向が強いのである。乞う対象からみると、信頼され頼られると自認している者は、そうでない者に比べ、職場や学校などにおける乞いにくい「ソト」の関係の相手に乞う傾向がめだっている（図Ⅱ-17）。

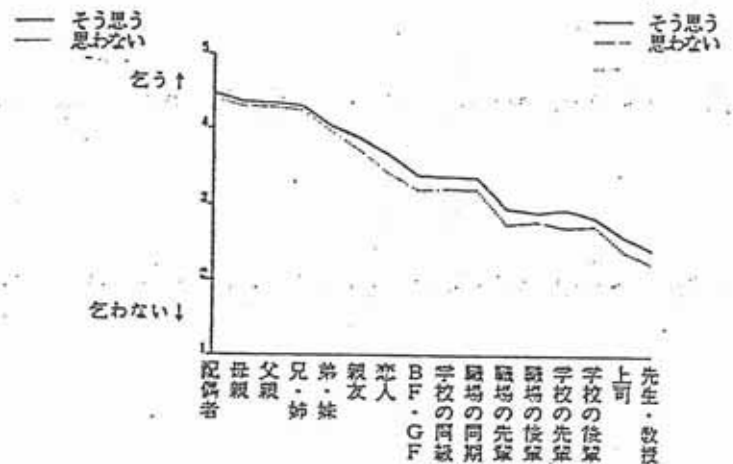
図Ⅱ-16

人から信頼され頼られることが多いほうだ



図Ⅱ-17

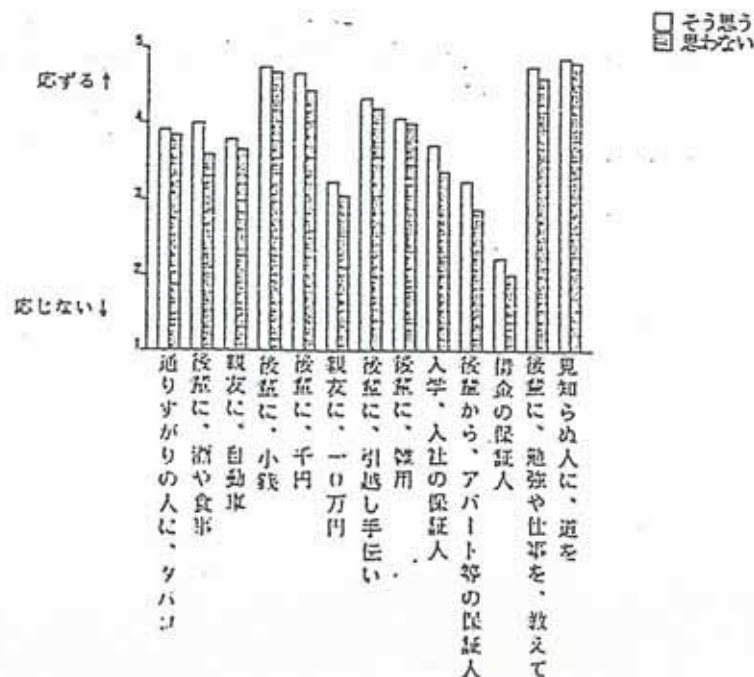
人から信頼され頼られることが多いほうだ



当然の結果ではあるが、図Ⅱ-18でわかるように、人から信頼され頼られることが多いと自己認識している者の方が、乞われた場合に応じる傾向が強い。

図Ⅱ-18

人から信頼され頼られることが多いほうだ



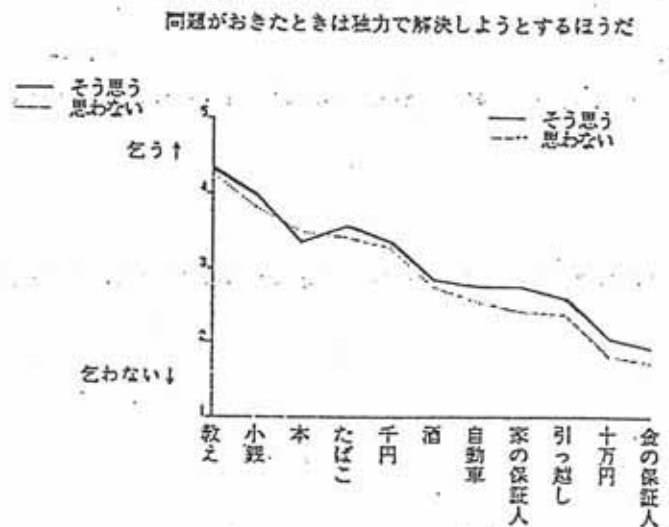
## 6. 自律性のある者は「ソト」の人間に乞う

自律的な人間は人にものを頼んだり、尋ねたりしないと常識的には考えがちである。しかし、「家庭や仕事で何か問題がおきたときはできるかぎり独力で解決する方だ」と自らを認識している者、すなわち自らを自律的であるとみなしている者は、全般的に乞う傾向が強い。特に注目すべきことは、図Ⅱ-19でわかるように、自律的であると自認している者は、「ソト」の乞いにくい相手に積極的に乞う傾向がみられ、逆に、独力で解決する方ではないと答えた者は、家族など「ウチ」の関係にある相手に対して乞う傾向が強くなっている。また、乞う内容に関して見ると、自律性を自認している者は、乞いにくい内容、事柄でも乞う傾向が強いことがわかる（図Ⅱ-20）。

図Ⅱ-19

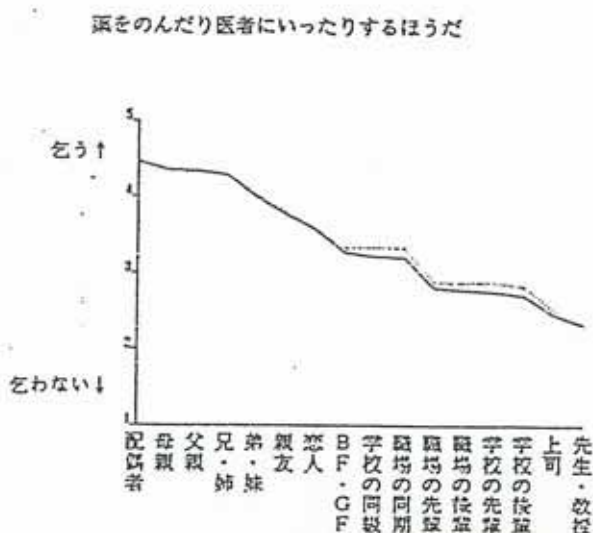


図Ⅱ-20

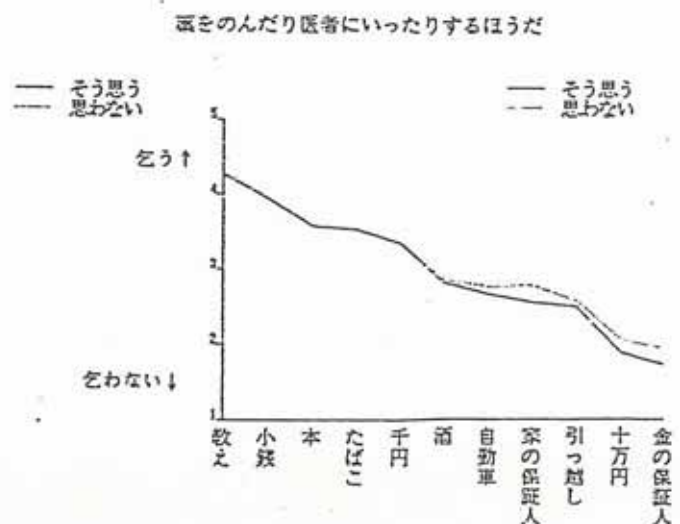


「風邪をひいたり体の調子が悪いときに、すぐに薬をのんだり医者にいったりする方」ではないと答え、医者という専門家との関係で自律的であると自認している者は、「ソト」の乞いにくい相手、乞いにくい内容に関してより乞う傾向が強い（図Ⅱ-21、図Ⅱ-22）。

図Ⅱ-21



図Ⅱ-22



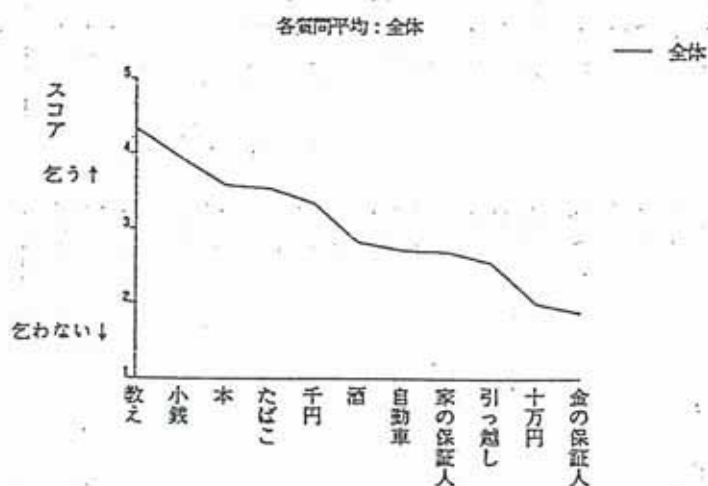
### Ⅲ. 乞う内容からみた乞うことへの志向性

先に挙げた11項目の乞う内容に関して、主に属性による乞う傾向の違いをみていこう。

#### 1. 教えは乞いやすく、借金などの保証人は頼みにくい

図Ⅲ-1は、乞う内容からみた、乞いやすさの全体の傾向を示したものである。当然の結果ではあるが、「教えを乞うこと」「小銭を貸してくれるよう頼むこと」「本をとってくれるよう頼むこと」など、相手への負担が軽い内容に関しては乞いやすく、「借家などの契約の保証人を頼むこと」「引っ越しの手伝いの依頼」「10万円の借用の依頼」「借金の契約の保証人の依頼」など、相手の負担が重い内容に関しては乞いにくいことがわかる。

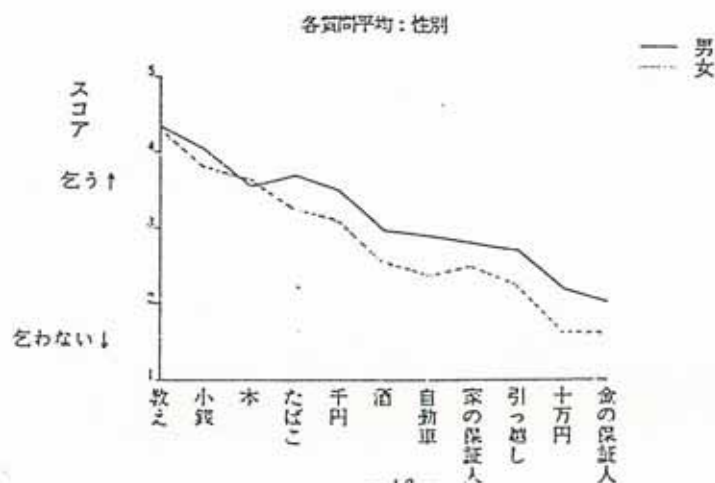
図Ⅲ-1



#### 2. 女性は乞いにくい内容に関して乞わない傾向

女性は男性にくらべ、全体に乞わない傾向がみられる。「教えを乞うこと」「小銭を貸手くれるよう頼むこと」「本をとってくれるよう頼むこと」など乞いやすい内容に関して男女差はほとんどみられないが、乞いにくい内容に関して乞わない傾向が女性にはっきりとみてとれる。(図Ⅲ-2)

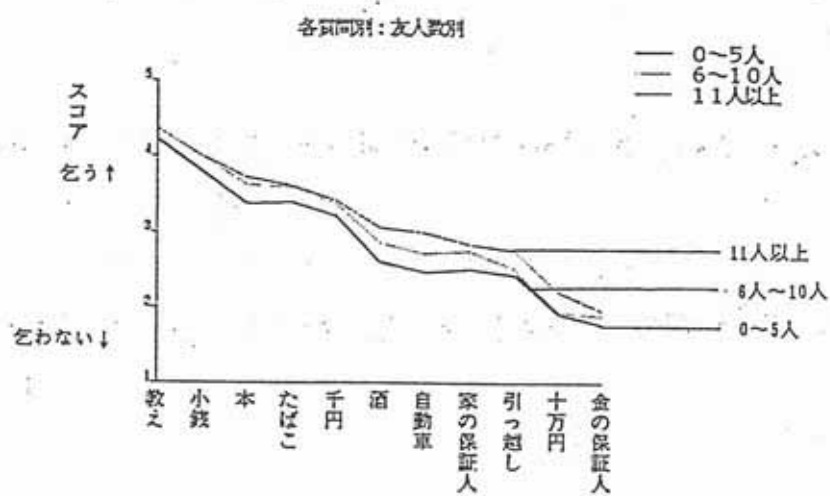
図Ⅲ-2



### 3. 友人の多い者ほど乞う

図Ⅲ-3は、親しい友人の数別に乞う傾向をみたものである。友人の数が多い者ほど一般的に乞う傾向が強いことがわかるだろう。細かくみると、親しい友人の数が「11人以上」いると答えた者では、乞いにくい内容でも積極的に乞う傾向のあることがみてとれる。

図Ⅲ-3



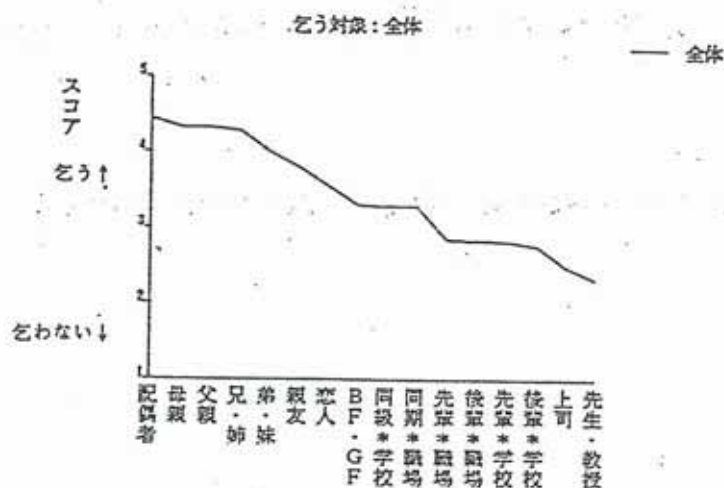
#### IV. 乞う相手からみた乞うことへの志向性

ここでは、調査概要で述べたように16のカテゴリーの相手に関して、属性による分析を中心に乞う傾向をみる。

##### 1. 「ウチ」に乞い、「ソト」に乞わない傾向

図IV-1は、乞う相手ごとに乞う傾向を示したものである。配偶者や親兄弟など「身内」の者に対しては乞いやすく、学校や職場関係の人間に対しては乞いにくいことがわかる。ここに表われている乞いやすさ、乞いにくさの序列、すなわち配偶者→親→兄弟姉妹→親友・恋人→同期生・同級生→先輩・後輩→上司・先生といった序列は、乞う相手との心理的距離を表現しているともいえるだろう。

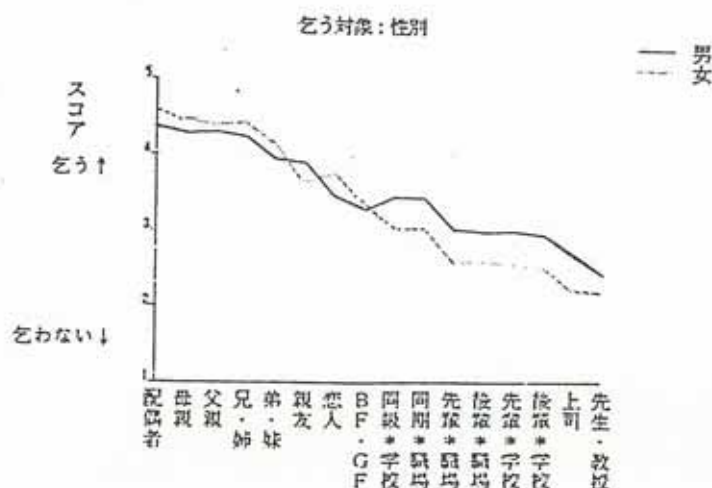
図IV-1



##### 2. 女性は「ウチ」に乞い、「ソト」に乞わない傾向がより強い

女性は男性に比べ、配偶者、親兄弟など乞いやすい身内の者に対しては乞う傾向が強い。のに対して、学校や職場関係の乞いにくい相手に対してはその傾向が弱い。この結果は、女性は男性以上に他者との距離を「ウチ」と「ソト」とで明確に区別していることの表われではないだろうか。(図IV-2)

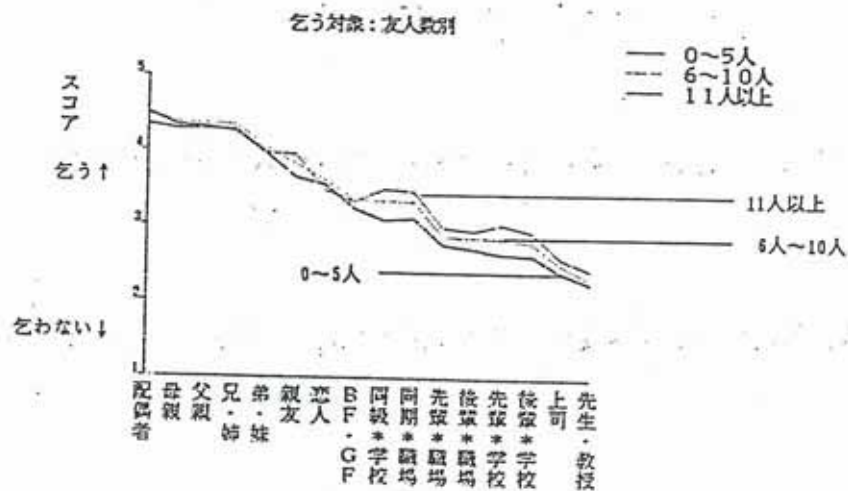
図IV-2



### 3. 友人数の多い者ほど、乞いにくい「ソト」の人間に対して乞う傾向が強い。

図IV-3は、親しい友人の数別に、相手による乞う志向性の違いをみたものである。学校や職場関係の乞いにくい「ソト」の人間に対しては、友人数が「11人以上」の者が最も乞う傾向が強く、次いで「6人～10人」、「0～5人」の順となっている。

図IV-3



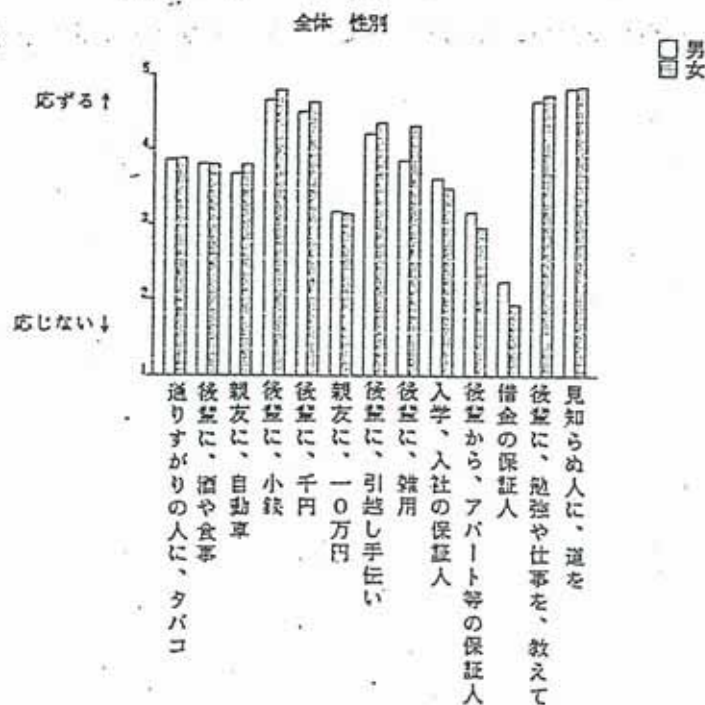
## V. 乞われた場合の対応

すでに述べたように、乞われる内容と相手を組み合わせた13項目に関して、乞われた場合に応じるか、応じないかを尋ねた結果をみていこう。ただし、ここでは、主に属性別の傾向を中心にみていくことにする。13項目の質問文の内容の詳細に関しては、調査概要における調査内容の項(P. 4)を参照していただきたい。

### 1. 負担、責任の重い事柄に関しては応じない傾向が強い

質問の方法が異なるため乞うことへの志向性と正確に対応させることはできないが、全般的な傾向としては、乞われた場合の対応は乞うことへの志向性と裏返しの関係にあるといえるだろう。「借金等の保証人」「10万円の借用」「借家等の契約の保証人」など負担や責任の重い事柄を頼まれたときは、他の場合に比べ応じることが少ない。教えを乞われた場合や小銭や千円の借用を頼まれたときなど、負担の軽い場合には応じる傾向が強い。(図V-1)

図V-1



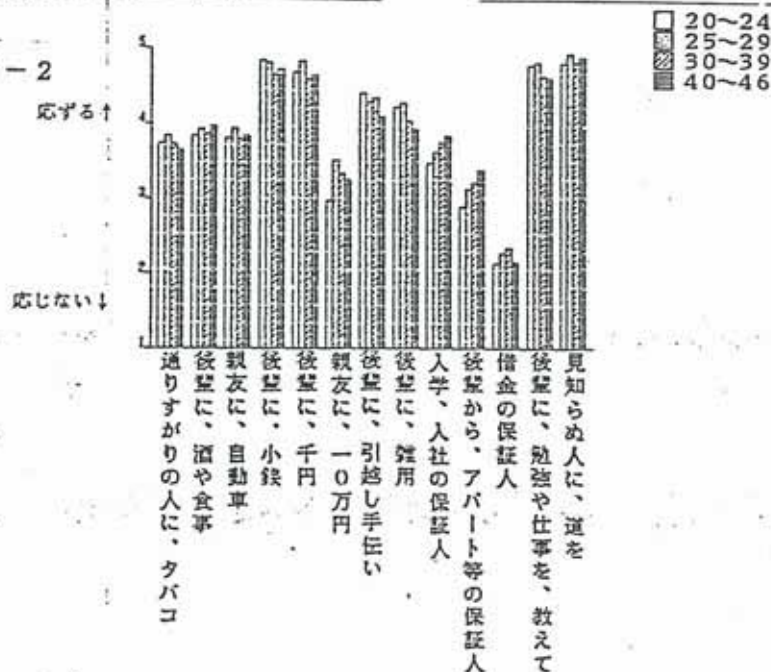
### 2. 女性は応じやすい事柄に応じる傾向が強い

女性は、小銭や千円の借用、引っ越しの手伝いやちょっとした雑用を頼まれた場合に、男性に比べより応じる傾向がみられる。男性は、入社・入学、借家等の契約および借金等の保証人など責任の重い応じにくい内容に関して、女性よりも応じる傾向が強い(ただし、この結果に関しては、男性と女性の年齢構成の違いを考慮にいれる必要がある - 調査概要の基本属性の項を参照)。(図V-1)

### 3. 年齢の高い者は保証人の依頼に応じる

図V-2は、有職者の年齢別に、乞われた場合の対応をみたものである。年齢の高い者ほど、「入社・入学の保証人」「借家等の保証人」の依頼に対して応じる傾向の強いことがはっきりとわかる。年齢の高い者が実際に保証人の依頼を受けることが多く、またそれに応じざるをえない立場にすることが多いことを考えると当然の結果であろう。このように、乞われた場合に応じるか否かは個人の価値観や意識に左右されるだけでなく、社会的立場に強く影響されているであろうことも念頭にいれる必要がある。

図V-2



### 4. 友人数の多い者ほど乞われた場合にも応じる

図V-3は、有職者における親しい友人の数別に乞われた場合の対応をみたものである。全体的にみれば、友人数の多い者ほど乞われた場合に応じる傾向が強い。この傾向は、一方で各種の保証人の依頼に対する対応、他方では、より日常的なちょっとした雑用や引越しの手伝いの依頼などに対する対応という二つの側面で特に顕著にみられる。

図V-3

